

令和4年度 金谷中学校区地域包括支援センター事業実施計画書

実施方針		目標	具体的な取り組み	
必須項目	高齢者を地域で支える体制づくり	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように住民主体で高齢者を支えていく体制を整えていきます	地域の企業に地域課題を伝え課題を抱える高齢者の把握を行い見守り事業所を増やしていくとともに見守り事業所、民生委員等との連携を強化し見守り体制を構築する	①見守り事業所への包括広報誌の配布【毎月】 ②金谷地区見守りネットワーク事業所連絡会【年1回】 ③金谷地区民協と包括との情報交換会 ④新しい見守り事業所の立ち上げ
		地域住民が主体的に介護予防に取り組めるように支援していきます	市社協、金谷地区社協、金谷応援隊、CM等の関係機関と協働し高齢者支援について検討を行う。また、ほのほの会食会が休止する恐れがある。行き場を失った独居高齢者の把握を行い関係者と支援していく体制をつくる	①生活支援をつなぐ会【年2回】 ②地区社協、金谷応援隊（外出支援、生活支援サービス）意見交換会 ③民生委員とCMとの情報交換会 ④ほのほの会食 参加高齢者への自宅訪問とアンケート実施
		認知症施策の推進	個別ケース会議を積み重ね個別会議からみえてきた課題を抽出し課題解決に向けて会議を開催する。また、国保年金課等からの情報をもとに地区診断を行い地域課題を検討する。	①個別ケア会議【5回】 ②地域ケア会議【4回】 テーマ：高齢者見守り体制・CMから見えてくる地域課題・移動販売からみえてくる地域課題等
	多職種、他機関とのネットワーク構築	いきいきクラブ、地域団体、居場所等で「高齢者あんしん講座」を実施し、介護予防の意識を高めるとともにコロナ禍でもできる介護予防の提案をしていく。また、終末期について自己決定できる機会を作る。	①高齢者あんしん講座【38回】 内容：フレイル予防・感染予防・心の健康・熱中症・栄養・健診結果分析から考えよう・リビングウィル等 ②ズームを活用したあんしん講座の開催	
選択項目	センターの認知度を高めるための周知活動	様々な世代に認知症の基礎知識と理解を広げ地域で見守る応援者として活動する場を広げいく	①28ヶ所のしまとれ支援 ②しまとれや居場所の新規立ち上げ（下志戸呂・北五和） ③金谷地区しまとれ連絡会【年1回】	①認知症サポーター養成講座【年5回】企業、金谷中学校、放課後児童クラブなど
	家族介護者の介護負担軽減等の支援と離職防止にむけた取り組み	チームオレンジ茶っきりの活動の場を広げ、認知症の方も参加できる場所を作っていく	①チーム茶っきり連絡会【年2回】 ②チーム茶っきりのPRチラシを作成する。 ③サロン&茶っきりカフェの拡大	①金谷ケアカフェ（リビングウィル・薬の知識・看取り・高齢者の栄養・事例検討等） ②ケアマネ連絡会
	家族介護者の介護負担軽減等の支援と離職防止にむけた取り組み	介護知識を学ぶ機会を作り仕事を両立している介護者も介護離職することなく在宅介護が継続できるように支援していきます	これから介護していく若い世代に介護知識を学ぶ機会を作り高齢者の異常の早期発見、早期対応を目指していき要介護状態になることを防止していくとともに介護負担軽減と介護離職防止を図る	①はじめての介護講座【年1回】 ②介護についての勉強会【企業に向けて年1回】